

# 【研修報告】令和7年度第1回医療・介護関係者の研修のアンケート結果

資料2-①

実施日時 令和7年10月9日(木)19:30~21:00

タイトル「入退院時の連携からの日常の療養支援」入退院時の連携を中心に

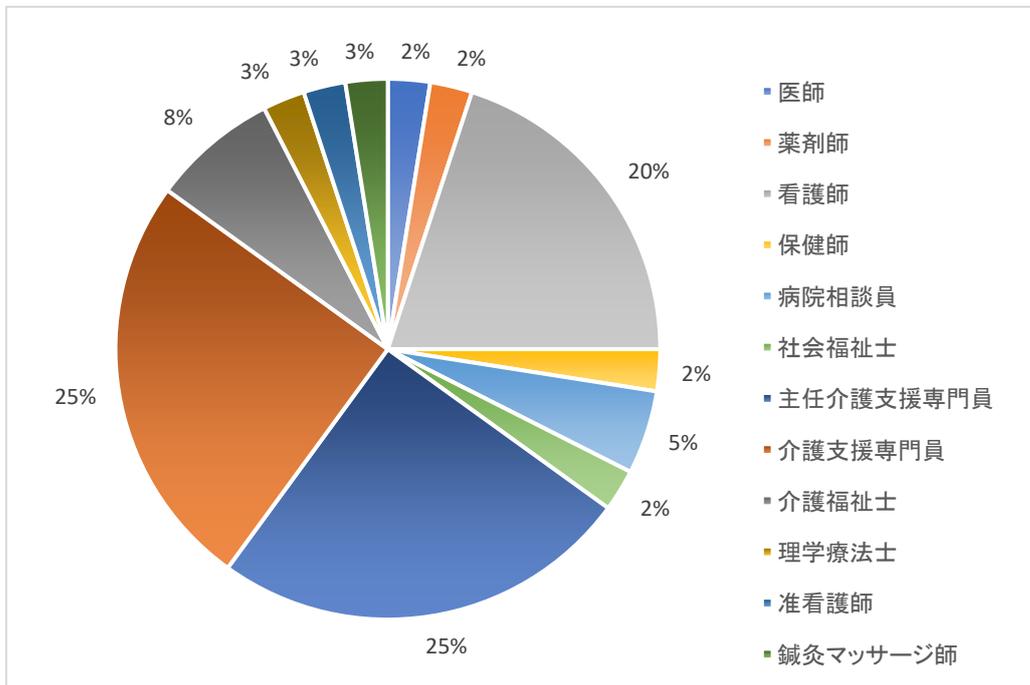
講師：日本医科大学多摩永山病院 患者支援センター

参加者52名

回答数34人/52人

回収率65%

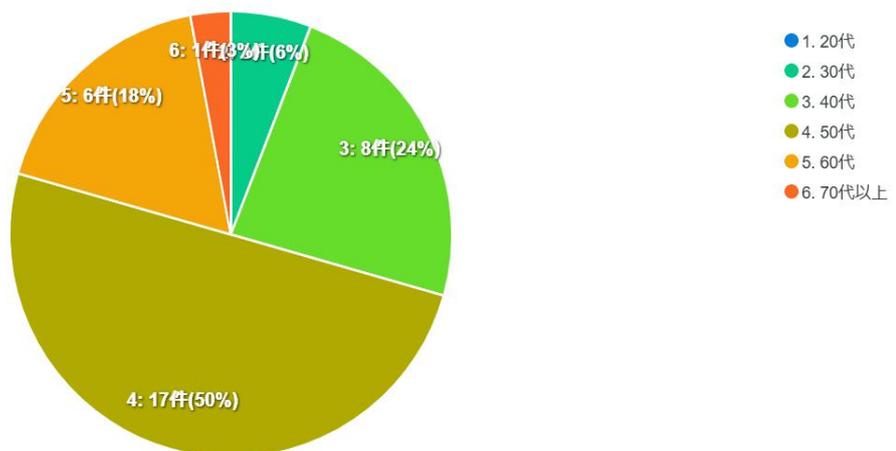
## 1. 参加者の職種



52名参加 12職種が参加

主任介護支援専門員、介護支援専門員、看護師の順で参加者が多い。

ご参加された方の年代を教えてください



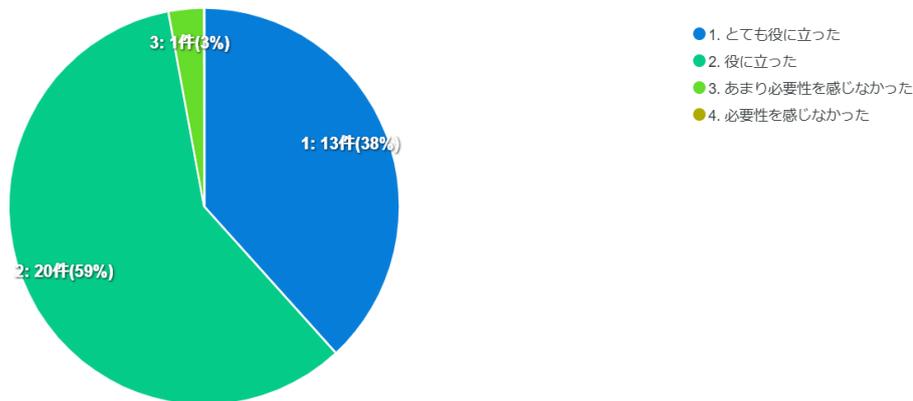
・参加者は20代はいない。50代が多い。

本日の講話「入退院時の連携支援」について理解できましたか（当てはまるもの一つ）※さらに聞きたいことがある場合は、その他を選び記入してください。



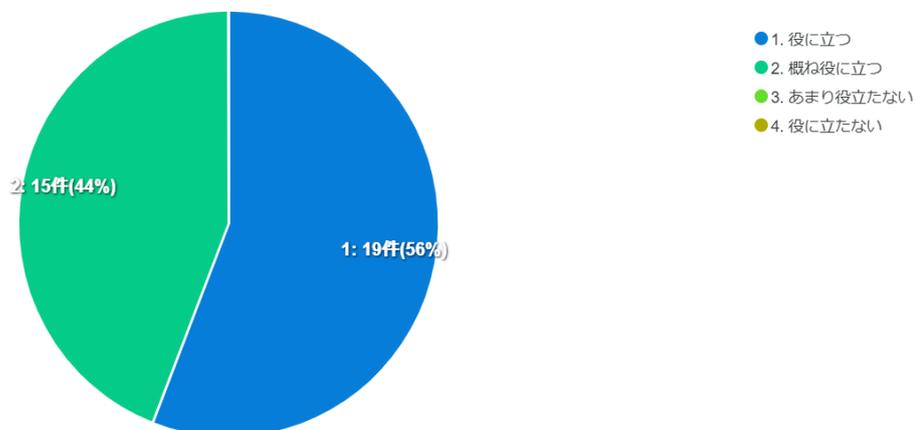
理解できたおおむね理解できたが97%

本日のグループワークはいかがでしたか（当てはまるもの一つ）



・グループワークテーマは入退院時の連携で印象に残ったケース。

この研修は実務で役立ちそうですか（当てはまるもの一つ）



役に立つとおおむね役に立つが100%

・まとめ 日本医科大学多摩永山病院の実際の指導が理解できた。入退院時の連携では生活状況の変化がある場合は早期に準備し、家族や本人への理解が必要。そのためには退院時カンファレンスは重要。特に顔の見える関係作りができることさらに良い。